

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2000-123159 (P2000-123159A)

【公開日】平成 12 年 4 月 28 日 (2000.4.28)

【出願番号】特願 平 11-209139

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 T 1/00

G 0 6 F 3/00

H 0 4 N 1/107

【F I】

G 0 6 F 15/64 3 2 0 P

G 0 6 F 3/00 6 5 3 A

G 0 6 F 15/66 J

H 0 4 N 1/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 9 日 (2004.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具であって、画像データを捕らえるための光電素子アレイと、上記画像データを保存するためのメモリと、上記メモリと通信するプロセッサと、上記プロセッサと通信し、上記画像データを示すためのディスプレイと、上記メモリに記憶され、上記プロセッサによって実行されるプログラムコードと、を備え、上記プログラムコードは、上記器具を操作することに関する情報をユーザに提供するためのヘルプユーティリティ・モジュールを含み、上記ヘルプユーティリティ・モジュールは、テキストおよびグラフィクスを上記ディスプレイ上に表示するためのコードセグメントを含む画像捕捉通信器具。

【請求項 2】

ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具であって、画像データを捕らえるための光電素子アレイと、上記画像データを保存するためのメモリと、上記メモリと通信するプロセッサと、上記プロセッサと通信し、上記画像データを示すためのディスプレイと、上記メモリに記憶され、上記プロセッサによって実行されるプログラムコードと、を備え、上記プログラムコードは、上記器具を操作することに関する情報をユーザに提供するためのヘルプユーティリティ・モジュールを含み、上記ヘルプユーティリティ・モジュールは、アニメーションを上記ディスプレイ上に表示するためのコードセグメントを含む画像捕捉通信器具。

【請求項 3】

ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具であって、画像データを捕らえるための捕捉手段と、上記画像データを保存するための記憶手段と、上記記憶手段と通信する処理手段と、上記処理手段と通信し、上記画像データを示すためのディスプレイ手段と、上記記憶手段に記憶され、上記処理手段によって実行されるプログラムコードと、を備え、上記プログラムコードは、上記器具を操作することに関する情報をユーザに提供するためのヘルプユーティリティ・モジュールを含み、上記ヘルプユーティリティ・モジュールは、テキスト

およびグラフィクスを上記ディスプレイ手段上に表示するためのコードセグメントを含む画像捕捉通信器具。

【請求項 4】

組み込みディスプレイをもつシステムのユーザにヘルプ情報を提供する方法であって、複数のヘルプ項目を含むメニューを上記ディスプレイ上に表示するステップと、上記ヘルプ項目のうちの1つのユーザ選択を処理するステップと、テキスト、グラフィクスおよびアニメーションを単一の表現に統合することによって、選択された上記項目と関連するヘルプ情報を表示するステップと、を含む方法。

【請求項 5】

組み込みディスプレイをもつハンドヘルドの画像捕捉および通信器具を使用するユーザにヘルプ情報を提供する方法であって、上記ユーザによって選択されたヘルプ項目に関連するヘルプ情報を伝えるアニメーションを表示するステップを含み、上記アニメーションを表示するステップは、紙のページの第1の部分上で、上記ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具を、ユーザが保持し、移動させることを少なくとも示すアニメーションの第1の部分を表示するステップと、第1の部分に重なる、紙のページの第2の部分上で、上記ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具を、ユーザが保持し、移動させることを少なくとも示すアニメーションの第2の部分を表示するステップと、を含み、ユーザが上記ハンドヘルドの画像捕捉および通信器具の適正な操作を理解できるようにする方法。